



平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信(連結)

平成 29 年 8 月 10 日

会 社 名 深川製磁株式会社 上場取引所等 GR
 コード番号 5335 本社所在都道府県 佐賀県
 URL http://www.fukagawa-seiji.co.jp
 代 表 者 役 職 名 取締役社長 氏 名 深川 一太
 問い合わせ先 責任者役職名 管理本部長 氏 名 松尾 和之 TEL (0955) 43-2151

(千円未満切捨て)

1. 平成 30 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

(注) 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
30 年第 1 四半期	302,276	(△ 9.8)	6,818	(△67.6)	△583	(-)
29 年第 1 四半期	334,995	(△ 0.6)	21,074	(65.6)	14,217	(192.8)

	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総 資 産 経常利益率	売 上 高 経常利益率
	千円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
30 年第 1 四半期	△1,118 (-)	△0 28	- -	-	△0.1	△0.2
29 年第 1 四半期	13,609 (217.9)	3 43	- -	-	1.2	4.2

- (注) 1. 期中平均株式数 30 年第 1 四半期 3,972,334 株 29 年第 1 四半期 3,973,209 株
 2. 会計処理の方法の変更 無
 3. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 4. 自己資本当期純利益率については、自己資本がマイナスのため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
30 年第 1 四半期	1,086,524	△1,082,321	△99.6	△272 49
29 年第 1 四半期	1,141,596	△1,085,926	△95.1	△273 31

- (注) 1. 期末発行済株式数(自己株式を含む) 30 年第 1 四半期 4,100,000 株 29 年第 1 四半期 4,100,000 株
 2. 期末自己株式数 30 年第 1 四半期 128,041 株 29 年第 1 四半期 126,791 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
30 年第 1 四半期	36,345	△8,045	△35,065	15,307
29 年第 1 四半期	14,921	△2,486	△19,999	27,689

2. 平成 30 年 3 月期の連結業績予想(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

当社グループの平成 30 年 3 月期の連結業績予想の数値については、当社グループを取り巻く環境の変化が大きく、数値の把握が困難なため決算発表時における業績予想の開示は行っておりません。

以 上

平成 29 年 8 月 10 日

第 100 期 第 1 四半期報告書(連結)

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号) 深川製磁株式会社
 英文名(英文商号) FUKAGAWA-SEIJI CO., LTD.
 コー ド 番 号 5335
 代表者の役職氏名 取締役社長 深川 一太
 本店の所在の場所 佐賀県西松浦郡有田町原明乙 111 番地
 電 話 番 号 0955-43-2151
 連 絡 者 管理本部長 松尾 和之

I 連結四半期の業績

(1) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

単位：千円(未満切捨)

科 目	期 別	第 100 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日	自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日	自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日
I 売 上 高		302,276	302,276	334,995
II 売 上 原 価		134,395	134,395	135,739
売上総利益		167,880	167,880	199,255
III 販売費及び一般管理費		161,062	161,062	178,181
営業利益		6,818	6,818	21,074
IV 営業外収益		2,465	2,465	3,221
V 営業外費用		9,867	9,867	10,078
経常利益又は経常損失(△)		△583	△583	14,217
税金等調整前四半期(当期)純利益又は 税金等調整前四半期(当期)純損失(△)		△583	△583	14,217
法人税、住民税及び事業税		535	535	607
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失(△)		△1,118	△1,118	13,609
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益		-	-	-
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は 親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)		△1,118	△1,118	13,609

(連結包括利益計算書)

単位：千円(未満切捨)

科 目	期 別	第 100 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日	自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日	自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日
四半期(当期)純利益又は四半期(当期)純損失(△)		△1,118	△1,118	13,609
その他の包括利益				
その他有価証券評価差額金		△297	△297	△963
その他の包括利益合計		△297	△297	△963
包括利益		△1,416	△1,416	12,646
(内訳)				
親会社株主に係る包括利益		△1,416	△1,416	12,646
非支配株主に係る包括利益		—	—	—

(注)

項 目	期 別	第 100 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日	自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日	自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数		3,972,334 株	3,972,334 株	3,973,209 株
1 株 当 た り 四 半 期 (当 期) 純 利 益 又 は 1 株 当 た り 四 半 期 (当 期) 純 損 失 (△)		△0 円 28 銭	△0 円 28 銭	3 円 43 銭

※ 潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) セグメント情報等

当社グループは、陶磁器の製造・販売を主な業務とする陶磁器事業を営んでおり、単一セグメントで組織され、陶磁器事業の外部顧客への売上高及び本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の 90%を超えているため、セグメント情報等の記載を省略しております。

(3) 連結貸借対照表

単位：千円(未満切捨)

科 目	期 別	第 99 期末 (平成 29 年 3 月 31 日現在)	第 100 期 第 1 四半期末 (平成 29 年 6 月 30 日現在)
(資産の部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金		22,072	15,307
2. 受取手形及び売掛金		132,790	85,806
3. 商品及び製品		520,267	517,761
4. 仕掛品		43,913	43,913
5. 原材料及び貯蔵品		30,394	30,800
6. その他		13,487	11,561
7. 貸倒引当金		△2,595	△2,595
流動資産合計		760,331	702,554
II 固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物及び構築物(純額)		135,284	132,547
(2) 機械装置及び運搬具(純額)		561	524
(3) 工具、器具及び備品(純額)		11,547	12,058
(4) 土地		201,946	201,946
(5) リース資産(純額)		-	6,162
有形固定資産合計		349,339	353,240
2. 無形固定資産		1,954	2,465
3. 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券		4,435	4,180
(2) その他		28,639	28,837
(3) 貸倒引当金		△4,683	△4,754
投資その他の資産合計		28,391	28,264
固定資産合計		379,685	383,969
資産合計		1,140,017	1,086,524

単位：千円(未満切捨)

期 別 科 目	第 99 期末 (平成 29 年 3 月 31 日現在)	第 100 期 第 1 四半期末 (平成 29 年 6 月 30 日現在)
(負債の部)		
I 流動負債		
1. 支払手形及び買掛金	61,714	77,323
2. 短期借入金	635,754	600,754
3. 1年内返済予定の長期借入金	554,300	554,300
4. リース債務	-	962
5. 未払法人税等	5,527	1,805
6. 営業外支払手形	5,912	16,423
7. その他	165,062	121,054
流動負債合計	1,428,271	1,372,624
II 固定負債		
1. 長期借入金	646,473	646,473
2. リース債務	-	5,773
3. 繰延税金負債	15	-
4. 退職給付に係る負債	145,477	143,520
5. その他	619	454
固定負債合計	792,585	796,222
負債合計	2,220,857	2,168,846
(純資産の部)		
I 株主資本		
1. 資本金	203,500	203,500
2. 資本剰余金	42,098	42,098
3. 利益剰余金	△1,298,468	△1,299,587
4. 自己株式	△28,006	△28,072
株主資本合計	△1,080,876	△1,082,060
II その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36	△260
その他の包括利益累計額合計	36	△260
純資産合計	△1,080,839	△1,082,321
負債・純資産合計	1,140,017	1,086,524

(注)

期 別 科 目	第 99 期末 (平成 29 年 3 月 31 日現在)	第 100 期 第 1 四半期末 (平成 29 年 6 月 30 日現在)
発行済株式総数	4,100,000 株	4,100,000 株
1 株 当 たり 純 資 産	△272 円 07 銭	△272 円 49 銭

※ 発行済株式総数に含まれる期末自己株式数
 第99期末 127,291 株 第100期第1四半期末 128,041株

(4) 連結株主資本等変動計算書

単位：千円(未満切捨)

項目	株主資本					その他の包括 利益累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	
平成 29 年 4 月 1 日残高	203,500	42,098	△1,298,468	△28,006	△1,080,876	36	△1,080,839
第 1 四半期中の変動額							
第 1 四半期純利益			△1,118		△1,118		△1,118
自己株式の取得				△65	△65		△65
株主資本以外の項目の 第 1 四半期中の変動額(純額)						△297	△297
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	△1,118	△65	△1,184	△297	△1,481
平成 29 年 6 月 30 日残高	203,500	42,098	△1,299,587	△28,072	△1,082,060	△260	△1,082,321

(5) 連結貸借対照表及び連結損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の連結貸借対照表及び連結損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。

なお、四半期会計期間の連結貸借対照表及び連結損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 貸倒引当金の計上基準 貸倒実績率等簡便な方法によっております。
2. 退職給付引当金の計上基準 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計期間末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき四半期に対応する金額を計上しております。
3. 消費税等の会計処理 「仮払消費税等」及び「仮受消費税等」は相殺し流動負債の「その他」に含めて表示しております。
4. 税金費用 原則として法定実効税率による簡便な方法によっておりますが、法定実効税率を適用すると著しく合理性を欠く場合は、年間の見込額の当該四半期に対応する金額を計上しております。

なお、当該四半期の連結損益計算書及び連結包括利益計算書、連結貸借対照表並びに連結株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

II 第100期第1四半期（平成29年4月1日から平成29年6月30日）の連結業績の概況

当第1四半期におけるわが国の経済は、雇用・所得環境は着実に改善し、米国の経済政策や英国のEU離脱問題等のリスク要因はあるものの、景気は緩やかな拡大が続く状況で推移してまいりました。

当社グループといたしましては、引き続き、コストの削減、売上回復に全社をあげて取り組んでまいりました。当第1四半期における売上高は、百貨店の落ち込みなどにより302,276千円（前年同期比9.8%減）、営業利益は6,818千円（前年同期比67.6%減）、経常損失は583千円（前年同期は経常利益14,217千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,118千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益13,609千円）となりました。

III 第100期通期の売上高及び利益の予測について

当社グループの第100期の連結業績予想の数値については、当社グループを取り巻く環境の変化が大きく、数値の把握が困難なため決算発表時における業績予想の開示は行っておりません。

IV 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

単位：千円(未満切捨)

	第100期 第1四半期 自平成29年4月1日 至平成29年6月30日
現金及び預金の増減額	△6,764
現金及び預金の四半期首残高	22,072
現金及び預金の四半期末残高	15,307

(主な増減理由) 営業活動によるキャッシュ・フローの増加36,345千円、投資活動によるキャッシュ・フローの減少8,045千円、財務活動によるキャッシュ・フローの減少35,065千円によるものであります。

(2) 短期借入金の増減

単位：千円(未満切捨)

科目	期別 第100期 第1四半期 自平成29年4月1日 至平成29年6月30日
短期借入金の増減額	△35,000
短期借入金の四半期首残高	635,754
短期借入金の四半期末残高	600,754

(主な増減理由) 借入金返済によるものであります。

(3) 長期借入金の増減（1年内返済予定の長期借入金を含む）

単位：千円(未満切捨)

科 目	期 別	第 100 期	第 1 四半期
		自 平成 29 年 4 月 1 日	至 平成 29 年 6 月 30 日
長期借入金の増減額			—
長期借入金の四半期首残高			1,200,773
長期借入金の四半期末残高			1,200,773

V その他

該当事項はありません。

以 上